

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和6年9月13日
事業者名:	有限会社 山重興業

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	以下の点において地球環境配慮に努めると共に、地域貢献活動に積極的に取り組んでいる。 ・ SBT認証の取得 ・ LEDや太陽光、クリーンディーゼルの導入による省エネの推進	⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに、⑬気候変動に具体的な対策を	事務所内LED化、太陽光設置	指標	SBT認証の取得
				目標	今期中にSBT認証の取得
社会	地域でのボランティア活動（清掃）を通じて、持続可能な社会の実現に努めている。	⑩住み続けられるまちづくりを	年に数回地域内小学校にて清掃活動を実施。	指標	引続き年に数回地域内小学校にて清掃活動を実施に加えて河川清掃、道路清掃の実施。
				目標	2030年までは毎年継続的に実施。
経済	ハード面、ソフト面ともにシステム化に取り組むことで業務の効率化を図っている。また各従業員に対しても資格取得サポートを行うことで、個々の能力を高め、効率の良い業務運営となるよう推進している。	⑨産業と技術革新の基盤をつくろう、⑩住み続けられるまちづくりを、⑬気候変動に具体的な対策を	・ 資格取得サポート ・ ICT導入	指標	・ IT補助金を利用してソフト面の改良。
				目標	2030年までにソフト面の改良を実施。
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> SDGs宣言書を作成し、従業員に共有することで、企業全体での意識づけが出来ており、日々の業務報告及びスケジュール設定を各部門が共有しながら実施することによりPDCAが構築されている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>				
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 事務所入り口にて宣言書を掲示。			